令和５年度

教 育 施 策 の 概 要

～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～

英語暗唱大会

はやしま子どもフォーラム

放課後はやしま塾

土曜英会話塾

子ども議会

わくわくサマーホリデー

令和５年４月

早 島 町 教 育 委 員 会

目　　次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

学校教育課

1　早島町教育委員会の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

2　学校園の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

3　学校教育の推進体制　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

4　学校教育の基本目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

5　本年度の目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

6　本年度の重点事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

7　本年度の数値指標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

生涯学習課

1　生涯学習推進体制と施設　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２

2　生涯学習推進の基本計画　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４

3　本年度の重点事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４

4　各種イベント等の取組の課題　・・・・・・・・・・・・・・・・１８

5　社会教育施設等の取組　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

6　本年度の主要事業スケジュール　・・・・・・・・・・・・・・・２０

はじめに

近年、第４次産業革命といわれる、進化した人工知能（ＡＩ）など、情報化やグローバル化といった社会的変化が人間の予測を超えて加速度的に進展してきており、予測困難な不透明な時代が到来する中、子どもたちは、変化を前向きに受け止め、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていくことが求められています。こうした時代に、たくましくしなやかに生きていく人材を育てるためには、持続可能な社会の担い手づくりを視野に入れ、学校教育のよさを更に進化させていき、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自ら創り出していくことが大切になります。そのためには、社会的・職業的に自立した人間として、伝統や文化に立脚し、高い志と意欲をもち、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく力がまさに求められています。

こうした力を育むために、本年度の目標として、①早島町学校教育ビジョンの更なる推進、②ＩＣＴ活用等による学力向上に向けた授業改善の活性化、③個別の支援の充実を掲げ、重点事業を展開します。

具体的には、確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を備えた、幼児・児童・生徒の育成に資するよう一貫教育を推進するとともに、早島町学校教育ビジョンに基づき、「はやしま学」を充実させ、昨年度始めた３部会９グループおける、保幼小中全教員による取組の継続・発展を図ります。また、ＩＣＴ機器の活用により、児童生徒の主体的な学びや学力向上、校務の情報化による教員の事務負担の軽減等を図るとともに、セキュリティソフト導入による家庭学習の充実に取り組みます。さらに、町ふれあい教室だけでなく、こころの教室へも常勤教員を配置するなど、心の支援や学習サポート対応を充実させるとともに、小・中での特別支援教育の充実を図るため、「特別支援学級担任専門性向上事業」を活用し、個別の支援を要する児童生徒へのサポート、入学した小学１年生の生活習慣や学習習慣づくりへの支援等、個の教育ニーズを把握し適切な支援の充実を図ります。また、引き続き、外国や日本の文化に慣れ親しみ、英語でのコミュニケーション能力を高め、国際的視野を広げます。

また、「第５次早島町総合計画」が施行２年目を迎え、「前期基本計画」の中の５つある基本目標の４つ目に「地域の生活文化を共有し次世代に継承するまち」が掲げられており、学校教育の体制強化、スポーツ・レクリエーションの振興、文化・芸術の振興、地域資源の保全・活用、社会教育の環境整備、まちづくりの担い手の育成の項目ごとに、具体的な施策目標や数値目標が設定されており、その達成に向けて取り組んでまいります。

今後とも学校教育と生涯教育の融合のもと、「早島町学校教育ビジョン」の目指す子ども像「地域とつながり、未来を拓く早島っ子」の育成を一層推進しながら、協働・協学・協育の町づくりに向けて前進してまいりたいと考えています。

早島町教育委員会教育長　白神　敬祐

学 校 教 育 課

１　早島町教育委員会の状況

（1）　教育委員会の組織及び運営

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により、教育委員会制度が平成２７年４月より次のように改正されました。

１　教育行政の責任の明確化

○教育委員長と教育長を一本化した新たな責任者（新教育長）を置く。

○教育長は、首長が議会同意を得て、直接任命・罷免を行う。

○教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

○教育長の任期は、３年とする（委員は４年）。

○教育委員会から教育長に対し教育委員会会議の招集を求めることができる。
また、教育長は、委任された事務の執行状況を教育委員会に報告する。

２　総合教育会議の設置、大綱の策定

○首長は、総合教育会議を設ける。会議は、首長が招集し、首長、教育委員会により構成される。

○首長は、総合教育会議において、教育委員会と協議し、教育基本法第１７条に規定する基本的な方針を参酌して、教育の振興に関する施策の大綱を策定する。

○会議では、大綱の策定、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策、緊急の場合に講ずべき措置について協議・調整を行う。調整された事項については、構成員は調整の結果を尊重しなければならない。

３　国の地方公共団体への関与の見直し

○いじめによる自殺の防止等、児童生徒等の生命又は身体への被害の拡大又は発生を防止する緊急の必要がある場合に、文部科学大臣が教育委員会に対して指示ができることを明確化するため、第５０条（是正の指示）を見直す。

４　その他

○総合教育会議及び教育委員会の会議の議事録を作成し、公表するよう努める。

(2)　学校教育関係予算（令和5年度予算―歳出―）　【単位：千円】

款	項	目	細目	R5 年度	R4 年度	比較
教育費（学校教育課所管関係）				**483,556**	**379,935**	**103,621**
	教育総務費			**83,850**	**86,158**	**△2,308**
		教育委員会費		942	935	7
			教育委員会運営費	942	935	7
		事務局費		82,908	85,223	△2,315
			教育長職員費	13,736	12,648	1,088
			学校教育職員費	34,366	36,149	△1,783
			学校教育行政運営費	9,493	6,526	2,967
			一貫教育事業費	2,698	3,172	△474
			はやしま学推進事業費	7,326	7,052	274
			ＩＣＴ教育推進事業費	15,077	19,464	△4,387
			教育振興補助事業費	25	25	0
			中学校における起業体験推進事業	187	187	0
	小学校費			**190,918**	**119,995**	**70,923**
		学校管理費		177,841	108,362	69,479
			小学校管理運営費	77,046	69,808	7,238
			小学校施設整備事業費	3,000	0	3,000
			小学校職員費（給食関係）	12,574	12,702	△128
			小学校給食関係費	79,745	20,568	59,177
			語学向上教育事業費	5,476	5,284	192
		教育振興費		13,077	11,633	1,444
			小学校就学奨励費	12,947	11,511	1,436
			小学校教育行政運営費	130	122	8
	中学校費			**134,137**	**103,944**	**30,193**
		学校管理費		123,968	93,553	30,415
			中学校管理運営費	47,244	40,949	6,295
			中学校施設整備費	500	7,300	△6,800
			語学向上教育事業費	4,840	4,724	116
			中学校職員費（給食関係）	21,166	21,234	△68
			中学校給食関係費	42,500	11,917	30,583
			教育支援員活用事業	7,718	7,429	289
		教育振興費		10,169	10,391	△222
			中学校就学奨励費	9,922	10,138	△216
			中学校教育行政運営費	247	253	△6
	幼稚園費			**74,651**	**69,838**	**4,813**
		幼稚園費		74,651	69,838	4,813
			幼稚園職員費	36,438	33,706	2,732
			幼稚園管理運営費	38,213	36,132	2,081

（一般会計）

	令和５年度	令和４年度	比較
予　算　総　額	6,112,000	5,670,000	442,000

２　学校園の状況

（１）園児数・児童数・生徒数等（令和５年４月現在）　　【 単位：人 】

年齢	早島幼稚園	参　　考（令和５年度４月）			
		早島保育園	かんだ保育園	わかみや保育園	住基人口
０歳		11	5	6	93
１歳		26	18	18	110
２歳		38	24	22	144
３歳	36	49	27	22	146
４歳	52	33	25	22	144
５歳	42	32	26	20	128
計	130	189	125	110	765

学年	早島小学校		早島中学校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
1	151	5	112	4
2	133	4	140	4
3	135	4	108	4
4	131	4		
5	142	5		
6	118	4		
特別支援	知 16　情 39	10（知 3 情 7）	知 7　情 11	3（知 1 情 2）
合計	865	36	378	15

（２）学校教育施設校地面積

幼稚園	３，８１８㎡
小学校	１６，３５９㎡
中学校	２０，９２６㎡

３　学校教育の推進体制

【単位：人】

（１）　学校教育課

課長	1
課長補佐	1
指導係長	1
主任	1
教育支援ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	1
教育支援ｻﾌﾞｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	1
会計年度任用職員	1
ふれあい教室支援員	5

（２）　早島幼稚園

園長	1
主幹	1
教諭	3
講師	3
保育支援員	4
預かり保育支援員	3

※　学校教育課の職員数及び早島幼稚園の職員数は、すべて町費の職員数を示す。

（３）　早島小学校

校長	1
教頭	2
主幹教諭	1
指導教諭	－
教諭	38
常勤講師	4
非常勤講師	5 (3)
初任者指導（兼務）	1
養護教諭	1
養護助教諭	1
栄養職員	1
事務職員	2
学校司書	1 (1)
校務員	1 (1)
外国語指導助手(ALT)	1 (1)
特別支援教育支援員	8 (8)
登校支援員	2 (2)
小１グッド支援員	5 (5)
教師業務アシスタント	1 (1)
ICT 支援員(小中兼務)	1 (1)
給食調理員	2 (2)
給食調理補助員	5 (5)
給食調理員代替(小中兼務)	1 (1)

（４）　早島中学校

校長	1
教頭	1
主幹教諭	1
指導教諭	1
教諭	24
常勤講師	6 (1)
非常勤講師	2
授業改革推進員(兼務)	1
養護教諭	1
養護助教諭	1
栄養士	1 (1)
事務職員	2
学校司書	1 (1)
校務員	1 (1)
外国語指導助手(ALT)	1 (1)
特別支援教育支援員	2 (2)
心の教室教育支援員	1 (1)
教師業務アシスタント	1 (1)
ICT 支援員(小中兼務)	1 (1)
給食調理員	2 (2)
給食調理補助員	3 (3)
給食調理員代替(小中兼務)	1 (1)
部活動指導員	10(10)

※　早島小学校及び早島中学校の職員数は、県費と町費の総職員数を示す。
（　）内は町費の職員数。

４　学校教育の基本目標

本町では、平成２５年１０月に「早島町学校教育ビジョン」を策定し、「地域とつながり　未来を拓く　早島っ子の育成」を実現するために、一貫教育の推進に努めています。平成２７年６月には、「教育のまち・早島」宣言を行い、協働・協学・協育の町づくりに向けて、様々な取組を進めているところです。

「早島町学校教育ビジョン」及び「教育のまち・早島」の具現化に向けては、次のことを基本目標に掲げ推進しています。

目指す子ども像　　**地域とつながり　未来を拓く　早島っ子の育成**

「地域とつながる」
早島っ子とは

①　早島町のことをよく知り、
早島町の歴史と現状、自然・社会・産業の特徴、すばらしさと課題などについてよく学び、理解する子どもを育てます。

②　早島町の発展のために協力・協働でき、
早島町の持続可能な発展のために、様々な地域住民と、様々な世代と協力・協働できる子どもを育てます。

③　早島町を愛し続けることができる子どものことです。
早島町の学校を卒業しても、早島町から転出しても、早島町のことを思い、誇りをもち、早島町の発展を願う子どもを育てます。

「未来を拓く」
早島っ子とは

④　「確かな学力」を身につけ、自主的・共同的に課題を解決できる力と、
基礎的・基本的な知識・技能を身につけるだけではなく、それらを活用・応用することで、自主的・共同的に課題に取り組み、解決する力を育みます。

⑤　高い志をもち、世界でも活躍できる力を身につけた子どものことです。
我が国の、そして世界の平和的な発展のために活躍できる力を育みます。具体的には、世界を視野に入れた将来への夢や希望・志、国際理解、外国語コミュニケーション力などです。

《育みたい資質能力》

自立（自立した一人の人間としてたくましく生きる）

共生（自他共に尊重し、主体的に社会や自然と関わる）

郷土早島を愛する心（郷土早島を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する）

このような「地域とつながり　未来を拓く　早島っ子」を育むために、
次のような教育を重点的に行います。

★　保幼小中の連携を強化し、小中一貫教育を推進します。

★　町民とともに学び、地域を考える「はやしま学」を実施します。

★　各学校・園と地域が連携して早島っ子を育てる仕組みを拡充します。

５　本年度の目標

（１）早島町学校教育ビジョンの更なる推進

早島町は、小中一貫教育を推進し、幼児・児童・生徒が確かな学力と豊かな人間性、健やかな健康・体力を身に付けることができるよう取り組んでいます。教員の指導力向上や授業改善、学力・学習状況調査の活用などを通じて、効果的な指導法を共有し、主体的に学びに向かう力の育成を目指します。さらに、SDGs やキャリア教育を踏まえた ESD、生涯学習における多様な取組を通じて、知的好奇心をくすぐり、多様性を育み、非認知能力を高める豊かな学びに取り組んでいます。早島町は、このような取組を通じて、世界に視野を広げ、世界の平和的な発展のために貢献できる人材を育成することを目指しています。

（２）ＩＣＴ活用等による学力向上に向けた授業改善の活性化

小学３年生から中学３年生を対象とした、学力・学習状況調査を実施し、児童生徒一人ひとりの経年比較を行います。その結果をもとに、小中学校全教員が主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善に取り組みます。また、児童生徒が日常的にＩＣＴを活用することで、個別最適な学びや協働的な学びを実現します。家庭学習の時間を確保し、自主的に学習する習慣を身につけるために、自学自習用の web 教材「タブレットドリル」や G Suite の課題提示やオンライン会議機能を活用して、家庭学習の充実を図ります。さらに、学習意欲を高め、学力向上を図るために、学習環境を整備し、フィルタリングソフトを導入して持ち帰り学習の推進を行います。保護者と連携して、学習習慣づくりの定着や学力向上に向けた取組を進めるために、スタディ・パスポートや読書活動の推進、リミットスクリーンなどの取組を全家庭で推進します。

（３）個別の支援の充実

学校は、個々のニーズに合わせたきめ細かな支援を行います。不登校児童生徒には、登校支援員や教育支援員、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー等の専門家が協力して、早期発見・チーム対応を行い、町ふれあい教室や自立応援室での居場所づくりや学習サポートを提供します。また、個別の支援を要する児童生徒には、教育ソフト「LITALICO」を活用してアセスメントを行い、個別の支援計画や学習支援を行います。さらに、不登校やいじめの未然防止のために、人権教育やあいさつ５つ星運動、i-check などを通じて、温かい学級集団・学校園づくりを目指します。

6　本年度の重点事業

重点項目	長期欠席や不登校を減らすための支援体制の強化と、生徒の心のケアを重視した教育環境の整備
目　的	児童・生徒が安心して学校生活を送ることができる環境をつくる。
計　画	・全ての学校教育活動が、心の居場所づくり、仲間の絆づくりを意識した取組となるよう、全教職員が意識できるよう研修等で周知していく。 ・不登校や長期欠席に対する担当者会を年５回開催し、学校教育現場や地域の関係機関と協働しながら、生徒の状況を共有し、個別に対応するための支援体制を整備する。 ・児童・生徒が学校に来ることが困難な場合には、適応指導教室（ふれあい教室）等において、個別に合わせた支援を行う。 ・不登校や長期欠席の生徒に対しては、自立応援室に担当の教師を配置し、学校（教室）復帰に向けた学習支援・生活支援を行う。

重点項目	個々の生徒のニーズに応じた支援の充実
目　的	特別支援教育に関する専門的な知識や技術を身につけ、それを生かして、個々の児童・生徒のニーズを正確に把握し、適切な支援を提供することで、特別支援教育を充実させる。
計　画	・生徒一人ひとりの学習進度や理解度に合わせた学習支援を実施する。 ・一人ひとりに合わせた教材選定や学習指導法の工夫、個別の補助教材の提供などを行う。 ・児童・生徒や保護者とのコミュニケーションを密にし、個々のニーズを正確に把握する。 ・特別支援教育に関する研修を積極的に行い、最新の情報や知識を取り入れる。 ・教育ソフト「LITALICO」の活用に向けて、教員同士でノウハウを共有する場を設ける。

重点項目	夢育の推進
目　的	児童生徒の意欲やモチベーションを高め、学習への取り組みや将来の進路選択につなげること
計　画	・PBL（プロジェクト・ベースド・ラーニング）を取り入れ、児童生徒が地域や社会の問題解決に向けたプロジェクトに取り組む機会を増やすことで、自己実現や社会貢献の意識を高める。 ・非認知能力の育成にも注力し、自己肯定感やコミュニケーション能力、やり抜く力などを育てることで、将来の進路選択や人生における自己実現につながる力を養う。 ・学校と地域の連携を深め、地域の資源を活用したプログラムを実施することで、児童生徒の視野を広げ、夢や目標を見つけるきっかけを提供する。

重点項目	社会とつながり未来を拓く「はやしま学」の充実
目　的	早島町学校教育ビジョンに基づき、「はやしま学」の充実を図る。
計　画	・教育支援コーディネーターを中心に支援体制を構築し、放課後・土曜はやしま塾を支援する大学生や留学生の確保、地域住民等による「早島っ子サポートボランティア」の人材確保をする。 ・長期休業中に４年生～６年生を対象に「わくわくサマーホリデー」を開催し、地域の方や学生ボランティアを講師として学習や体験活動の充実を図る。 ・「子ども議会」「子どもと大人の熟議」「はやしま子どもフォーラム」「早島英語暗唱コンテスト」「中学生だっぴ」等を活用し、社会に開かれた学びの場づくりを行う。

7　本年度の数値指標

（1）県目標値と現状との比較　　※早島町では、県目標値の早期達成をめざす。

項目	県 （R４の現状）	県目標値 （R６）	早島小 R4	早島中 R4
全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差（小６中３）	【小６】 国　：　1.4 算　：　1.2 理　：　0.7 【中３】 国　：　0 数　：　▲0.4 理　：　▲0.3 （▲マイナス）	全国平均正答率 ＋１ポイント	【小６】 国　：▲2.6 算　：▲3.2 理　：▲3.3	【中３】 国　：　3.0 数　：　3.6 理　：　2.7
授業以外で平日に１時間以上学習する児童生徒の割合（小６中３）	小６　67.1% 中３　64.9%	73.0% 76.0%	56.4%	57.9%
「将来の夢や目標をもっている」と回答した児童生徒の割合（小６中３）	小６　61.3% 中３　42.2%	70.0% 50.0%	57.3%	62.0%
「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と回答した児童生徒の割合（小６中３）	小６　52.0% 中３　42.5%	60.0% 50.0%	70.9%	49.6%
「人が困っているときは、進んで助けている」と回答した児童生徒の割合（小６中３）	小６　46.6% 中３　41.9%	50.0% 50.0%	41.0%	41.3%
「スマートフォン等の利用に関して『家庭のルールを守っている』」と回答した児童生徒の割合（小６中３）	小６　70.1% 中３　64.8%	65.0% 55.0%	76.9%	61.2%
１週間の総運動時間数が60分未満の児童生徒の割合（小５中２）	小５男子　8.7% 中２男子　7.1% 小５女子 14.3% 中２女子 16.4%	5.2% 5.8% 11.0% 21.2%	小５男子 15.5% 小５女子 22.4%	中２男子 14.9% 中２女子 27.3%

（2）一貫教育の推進

項目	指標	評価方法	R4	目標
一貫教育の推進	校種間の連携を大切にした教育活動を行っている教員	教員 アンケート	小 88% 中 78%	90%
	保幼小中が一貫した教育活動に取り組んでいると思う保護者	保護者 アンケート	小 89% 中 81%	90%
授業研究の推進	授業は分かりやすいと思う児童生徒	児童生徒 アンケート	小 94% 中 83%	90%

探究的・協同的な取組	生活・総合的な学習の時間に、問題解決に向けて自ら熱心に取り組んでいる児童生徒	児童生徒アンケート	小 96% 中 86%	90%
地域貢献活動の推進	地域の行事に参加している児童生徒	児童生徒アンケート	小 60% 中 44%	70%

（3）「はやしま学」の充実

項目	指標	評価方法	R4	目標
はやしま学協働本部との連携	スタディ・パスポート（はやしま塾等）を積極的に活用する児童生徒	延べ参加者数	小179名 中 12名	220名 50名
	英検・漢検・数検に参加する児童生徒	延べ参加者数	小190名 中316名	250名 350名
	学校外の人材の活用を進めていると思う保護者	保護者アンケート	小 80% 中 79%	85%

（4）ＩＣＴ教育の推進

項目	指標	評価方法	R4	目標
ＩＣＴ機器等の活用	児童生徒の興味・関心を高めるため、効果的にＩＣＴ機器を活用している教員	教員アンケート	小 100% 中 96%	100%
	ＩＣＴ機器を使った授業が分かりやすいと思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 93% 中 82%	95%

（5）きめ細やかな支援の充実

項目	指標	評価方法	R4	目標
児童理解と個への対応	多面的な児童生徒の理解や個への対応に努めている教員	教員アンケート	小 93% 中 91%	95%
教育相談の充実	悩み事や困ったことを相談しやすいと思う先生がいると思う児童生徒	児童生徒アンケート	小 90% 中 75%	90%

（6）グローバル人材育成事業

項目	指標	評価方法	R4	目標
外国への理解	英語暗唱大会に参加する児童生徒	延べ参加者数	小 6名 中 21名	20名 25名
	土曜英会話塾に参加する児童及びアシスタントして参加する生徒	延べ参加者数	小 20名 中 1名	25名

生 涯 学 習 課

１　生涯学習推進体制と施設

【推進体制】

生涯学習課

課長　　１（兼町民総合会館館長　兼中央公民館長　兼図書館長）

＜社会教育係＞

係長　　１

会計年度任用職員　　１

＜芸術・文化係＞

係長　　１（社会教育主事１）

会計年度任用職員　　９（事務員　管理人）

中央公民館

会計年度任用職員　　５（事務員　管理人　清掃員）

図書館

司書　　２（主査）

会計年度任用職員　　４（司書）

いかしの舎管理

指定管理者による管理

社会体育施設管理

会計年度任用職員　　１（グランド等整備）

委託（シルバー）　　（グラウンド・ゴルフ場）

戸川家記念館　民俗資料館　文化財

会計年度任用職員　　１（文化財専門員　管理人）

【社会教育施設】

- 生涯学習課
  - 中央公民館
  - 図書館
  - 町民総合会館
  - いかしの舎（指定管理）
  - 歴史民俗資料館
  - 花ござ手織り伝承館
  - 戸川家記念館
  - 南グランド
  - 若宮グランド
  - 宮山グランド
  - 深砂グランド（都市公園内施設）
  - 矢尾グラウンド・ゴルフ場
  - 町民テニスコート（中央公民館）
  - 深砂テニスコート（都市公園内施設）

    社会体育施設
  - さつき荘
  - いぶき荘
  - 西コミュニティセンター

    コミュニティハウス

２　生涯学習推進の基本計画

（１）基本目標

協働・協学・協育の町づくり～地域に学び、地域の力を育む、社会教育の推進～

（２）重点施策

①個々の学びに応える環境の整備
②地域課題や社会的課題の解決に向けた学習機会の提供
③地域コミュニティの活性化に向けた取組
④「はやしま学」の実践
⑤芸術・文化活動の振興と歴史的資産の保護、活用
⑥スポーツ・レクリエーション活動の振興

３　本年度の重点事業

事業名	社会教育施設等整備事業
目　的	施設の整備を行い、個々の学びに応える環境づくりを目指す。
計　画	・町民総合会館の火災報知器取り換え・外壁補修工事を行い施設の環境を整える。 ・中央公民館の照明順次取り換えを行い、学びの環境整備を行う。 ・戸川家陣屋の堀浚渫を行い、文化財保護と環境整備を行う。

事業名	社会教育推進事業
目　的	家庭教育支援チームによる子育てや家庭教育の支援、親育ち応援プログラムのファシリテーター養成と親プロ等の実施、プレーパークによる親の集いの場づくり等を一体的に行い、地域全体で家庭教育支援をする体制の構築を進める。
計　画	・家庭教育支援チームによる、子育てや家庭教育の情報提供や相談、親育ち応援学習プログラム等の実施による保護者の学びの場づくり、各種講座や教室による保護者同士の仲間づくりの支援を行う等、一体的な家庭教育支援を支援する。 ・「すくすくハート」会議により、町内の家庭教育関係者の情報共有を行い、家庭教育支援の仕方を検討する。 ・親育ち応援学習プログラムのファシリテーター養成を行い、保護者同士の学び合いを推進し、家庭教育推進の人材育成を行う。

事業名	青少年活動推進事業
目　的	学習支援や体験活動を中心とした地域ぐるみの教育体制を築きながら、郷土愛を深め、学びを通して地域の活性化につなげる。
計　画	・ロゲイニング等、地域を学びのフィールドとした活動的な学びの場を提供し、郷土愛の育成につなげる。 ・英語塾や英会話体験など子どもたちの学ぶ意欲や知的好奇心などを高める。 ・地域の指導者等による長期休業中の小学生に、「わくわくサマーホリデー」を開催し、様々な体験活動によって視野を広げる。 ・数学検定・漢字検定・英語検定３級以上の取得を目指し、支援体制をつくる。 ・地域の方や教職員等がスタッフ・講師として参加するなど、地域ぐるみで子どもを育てる教育体制の構築を目指す。

事業名	部活動の地域移行を見据えた環境等の整備に関する事業
目　的	学校と地域が協働・融合したスポーツ環境等の整備を進める。
計　画	・部活動地域移行の受け皿づくりとして、指導者の確保や総合型地域スポーツクラブの立ち上げ等を学校教育課と連携し、民間企業等の協力を得ながら進めていく。 ・体育施設等の修繕や改善を段階的に行い、効果的な学校開放の実施と併せて活動環境の整備を進める。

事業名	はやしま学推進事業
目　的	地域の方に生涯学習の場を提供するとともに、学びの成果を地域に生かす生涯学習のリーダーを育成する。
計　画	・地元企業・団体・大学との連携や小学生との合同実施をさらに増やし、地域への愛着や誇りを育てる大人はやしま塾として、学びを通して地域の活性化につながる講座になるよう工夫する。 ・受講者が取得した単位により、サポーターや講師に認定し、講座の運営や講座の企画等に参画できるよう、講師認定者での講座の実施を進める。 ・地元の学習資源の活用や小学生講座との合同実施等を増やすことで、地域を教材に大人と子どもが共に学ぶことができる講座を目指す。

はやしま学推進事業

土曜日等教育支援

◆学力・体力向上
・土曜はやしま塾
・わくわくサマーホリデー
◆グローバル人材の育成
・土曜英会話塾
・英語暗唱大会
・子どもカレッジ体験
◆地域発信の場づくり
・子ども議会
・熟議
・はやしま子どもフォーラム
◆ボランティア活動の推進
・「ボランティアパスポート」の活用

放課後教育支援

・放課後はやしま塾
・放課後子ども教室

学校支援
（はやしま学協働本部）

◆授業等の学習支援
・学校行事支援
・授業支援
・学校環境整備
・登下校の見守り
・放課後学習支援

地域未来塾

◆地域での学習支援
・はやしま塾
・英語、漢字、数学検定
・Web 教材の活用
◆地域での体力向上
・総合型地域スポーツクラブ

家庭教育支援

◆「親育ち応援学習プログラム」養成講座の開催
◆「親プロ」ファシリテーターによる保護者支援
◆教育相談活動等の実施
・保護者との教育相談
・ケース会議の実施
◆就学前の保護者支援
・プレーパークの定期的な開催
・「すくすくハート」子育て相談
・「子育てサロン」の広報
・ブックスタート
◆よりよい生活習慣づくり
・「チャレンジカード」の実施
・「リミットスクリーン」の徹底
・「スタディパスポート」の活用

事業名	町民総合会館運営事業
目　的	町民の芸術･文化意識の向上と地域の活性化を図るため､他課と連携して､様々なジャンルのものを気軽に鑑賞する機会の提供を行う。
計　画	・地域の芸術文化拠点として芸術文化事業を開催し、近隣地域を含めた地域の芸術文化振興を行う。 ・「ハヤシネマ」による名作映画の上映を行い、芸術鑑賞を通して町の活性化につなげる。 ・町民に成果発表の場を提供することを目的に、文化ホールとスタインウェイピアノを活用し、ピアノリレーコンサートを開催する。 ・ウイークエンドコンサートを出演者との協働事業に位置付け、毎月２回実施して活性化を図る。

事業名	図書館運営事業
目　的	図書館機能を活かした読書活動の充実を図る。
計　画	・「第３次早島町子ども読書活動推進計画」に基づき、システム・人的両面で学校園、地域や図書館ボランティアとも連携しながら、子どもの読書活動の推進を図る。 ・読み聞かせや、図書館講座、職場体験等、講座や体験活動の充実を図り、町立図書館にできるだけ多くの町民が来館するための工夫を行う。 ・アンケートの分析をもとに、電子図書館、資料のデジタル化の有用性や可能性を検証する。

４　各種イベント等の取組の課題

（１）備中はやしま夏まつり

中央公民館の盆踊り大会から始まったイベント。クラブ・グループによる模擬店と盆踊りコンクールを核にステージイベントや花火で多くの参加者でにぎわうイベントとなった。花火は来場者の安全確保の観点から実施は困難と考える。業務委託を含めて実施方法を探る。

（２）早島町民運動会

町内の自治会対抗運動会。コロナ禍で３密・マスク着用のため中止となっている。以前に午前中開催が方向づけられているが、参加者の募集に苦慮する自治会も多く開催方法の検討が必要である。

（３）生涯学習まつり

コロナ禍でも柔軟に実施方法を変え状況にも恵まれたため実施できている。模擬店の開催やクラブ・グループで発表できる状況が開催のポイントになる。

（４）花ござピンポン世界大会

中学校との連携を見直し中学校の負担感の軽減を行った。倉敷高校と環太平洋大学との連携の継続と中学校の総合学習との連携がポイントとなる。

（５）二十歳のつどい（旧成人式）

新成人の実行委員会が企画実施するイベント。実行委員会による実施で 20 歳の町民を対象に実施する。

（６）マラソン・駅伝大会

早島町のにぎわいづくりのイベントとして実施している。昨年度ＷＥＢによる参加募集で実施した。参加者からの評価や警察からの要望もあるので実現に向けた工夫が必要である。

（７）町民ソフトボール大会

自治会や町内企業でチーム編成して出場するトーナメント大会。一堂に会するリスクと自治会の選手が集まりにくいことが課題であり、今年度は秋の大会に絞って実施する。

５　社会教育施設等の取組

（１）中央公民館・コミュニティ施設

中央公民館・コミュニティ施設は、地域の人々が主体的に学び、交流する場であり、また、ボランティア活動・地域コミュニティ活動など地域の社会教育活動を推進する場でもある。社会教育関係団体、スポーツ少年団や子ども会、生涯学習クラブ・グループ、自治会・町内会の活動等、町民の主体的な学びや活動を支援する。

（２）図書館

町立図書館として早島町内全体の読書環境の充実を図り、また、高梁川流域と岡山連携中枢都市圏の広域相互利用の活用により、地域の中核図書館として近隣住民との連携や交流を図る。

（３）町民総合会館

町の賑わいの拠点となるように、スタインウェイピアノを使った音楽会、名作映画の上映など文化ホールの自主事業の充実により、心と身体の健康づくりに寄与する。

（４）いかしの舎

指定管理者により柔軟な発想で企画・運営を行い、より充実したサービスの提供を行う。あわせて、令和５年度からの３年間指定管理者のもとで運営する。

（５）歴史民俗資料館・花ござ手織り伝承館・戸川家記念館

歴史民俗資料館・戸川家記念館の来館者が少しずつ回復傾向にあるため「ハヤシネマ」との連携により、魅力発信に努める。また、花ござ手織技術の伝承に資するように専門職員と技術継承者による協議の場を設け、人材育成や手織り技術の保存について取組を推進する。

（６）矢尾グラウンド・ゴルフ場

多くの方が利用しやすいよう、サマータイム（６月～９月）に取り組むとともに、管理運営の在り方についても協議を行い、環境整備等にも配慮していく。

6　本年度の主要事業スケジュール

令和5年度主要事業の日程　　〔資料 〕
生涯学習課

月日	曜日	事業名	場所
5月14日	日	子ども会リーダー研修	城山公園
7月16日	日	アンサンブル早島サマーコンサート2023 in ゆるぴ	町民総合会館　文化ホール
7月8日	土	吹奏楽フェスティバル2023	町民総合会館　文化ホール
7月 or 8月		親育ち応援学習プログラムファシリテーター養成講座	町民総合会館　研修室
8月5日	土	備中はやしま夏まつり	南グランド
8月～(土曜日)		ハヤシネマ	町民総合会館　文化ホール
9月		第1回・2回古典文学講座	町民総合会館　研修室
10月1日	日	町民運動会	南グランド
10月8日	日	クラブグループ発表／生涯学習まつり(～11／5)	町民総合会館、公民館　等
10月21日・22日	土・日	みんなのスタインウェイ・ピアノリレーコンサート	町民総合会館　文化ホール
10月29日	日	はやしま和太鼓フェスティバル 2023	町民総合会館　文化ホール
11月5日	日	生涯学習まつり・いきいき広場	中央公民館　外
11月11日	土	第4回早島花ござピンポン世界大会	早島中学校
11月19日	日	秋季早島町民ソフトボール大会	南グランド、深砂グランド
12月10日	日	早島ふるさと音楽祭2023	町民総合会館　文化ホール
1月7日	日	早島町二十歳の集い	町民総合会館　文化ホール
1月21日	日	第9回"ゆるぴ"ニューイヤーコンサート	町民総合会館　文化ホール
1月28日	日	岡山晴れの国駅伝競走大会	旭川・百間川ランニングコース
2月4日	日	第13回早島町マラソン・駅伝大会	早島町役場前
2月18日	日	第24回"ゆるぴ"コーラスフェスティバル	町民総合会館　文化ホール
2月25日	日	第24回　アンサンブル早島定期演奏会	町民総合会館　文化ホール
3月23日	土	宝くじ「おしゃべり音楽会」	町民総合会館　文化ホール
未定		スタインウエイピアノを使った音楽会	町民総合会館　文化ホール
未定		図書館開館25周年記念講演会	町民総合会館　研修室

※不定期　　早島町総合型地域スポーツクラブ　早島小学校体育館・グラウンド　他
毎月　第3土曜日　プレーパーク　　ぞうさん広場 等
毎月　第3日曜日　「家庭の日」南グランド開放
毎月　第2・4金曜日　"ゆるぴ"WEEK END"コンサート　町民総合会館 エントランスホール